知識工学部知能情報工学科２年髙橋知里

～親子のための食育キット～

てづくりっこ

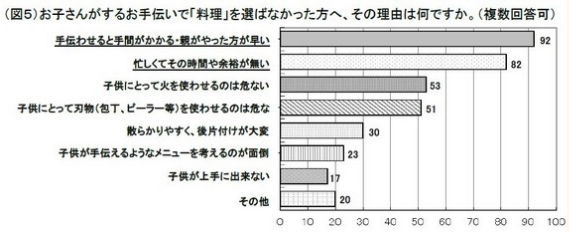
てづくりっこ第一弾：豆腐の食育キット

北海道産大豆　125g×10 袋
にがり　15mL×10 袋
味付け　10ml×10 袋
豆腐の成形機型
豆腐用布×２枚
温度計
ゴム手袋(子供用)
豆腐のレシピや説明が載っている冊子
ご褒美シール、クイズなど

このビジネスプランが誕生したきっかけ

私の母親は子供に色々な体験をさせようと努力してくれる人でした。食育に関しても同様です。しかし、家庭で出来る食育のひとつ、子供と一緒に料理をすることに関しては、手間がかかったり安全面での心配がついてきたりします。そのため、幼いころの私がお手伝いさせてもらえる料理は、ホットケーキ作りや餃子作りなどの定番ばかりになってしまっていました。

親が抱える課題



実際に、小学館集英社プロダクションが実施した「お子さんのお手伝い」に関する調査でも、料理のお手伝いをさせてない理由として、手間がかかることや怪我の心配があることが挙げられています。

提案できる解決策・提供価値

そこで私は解決策として

安全で手間がかからない＋親子で楽しめる食育キット

の提供を考えました。

ここでの重要なポイントは、親子だけで楽しく料理が出来るという点です。先生が指導する料理教室とは違い、親子で密にコミュニケーションを取りながらいつもと違った料理を体験することが出来ます。

第一弾の内容を豆腐にした理由

・子どもが楽しめる工程が多い
・大豆は栄養豊富で安心して与えられる
・大豆が豆腐になるのは有名だが、作ったことがある人は大人でも少ない

対象となるマーケットの市場規模

児童のいる家庭×中所得の割合×売上
1173 万 4000 世帯×0.6×3400 円=約 240 億円

スタートアップ時の売上予想

2021 年 6 月　：100 世帯　×3400 円＝34 万円
2021 年 12 月：5000 世帯×3400 円＝1700 万円

参考：・子どもとの料理、「手間がかかる・親がやった方が早い」https://resemom.jp/article/2014/10/23/21068.html
商品画像：・楽天市場　・AMAZON